

氏名	関美雪	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	公衆衛生看護学				
学位	博士（医学）				
学歴	96年筑波大学教育研究科修士課程、07年筑波大学人間総合科学研究科社会環境医学専攻博士課程				
経歴	19年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本公衆衛生看護学会、日本地域看護学会、日本看護学教育学会、日本母性看護学会、日本健康学会、体力・栄養・免疫学会、日本小児保健協会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	養護教諭なんでも相談室「就学時の健康診断における子どもの健康管理について」	単著	あり	心とからだの健康 健学社 Vol.24 No.10 P34-35	関美雪	2020.10
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	Study on Help-seeking Preferences of Mothers Raising Infants and Related Factors	共著	あり		Journal of Physical Fitness,Nutrition and Immunology ; 30(2) ; P120-125	Miyuki Seki, Mariko Hattori, Aki Shibata, Junko Ishizaki, Ayaka Ugusa
2	Study of the Capacity for Stress Management among Fathers with Infants and Related Factors	共著	あり		Journal of Physical Fitness,Nutrition and Immunology ; 30(2) ; P126-132	Miyuki Seki, Aki Shibata, Mariko Hattori, Reiko Sato, Yoshiko Uehara, Junko Ishizaki, Ayaka Igusa
3	The correlation of salivary telomere length and single nucleotide polymorphisms of the ADIPOQ, SIRT1 and FOXO3A genes with lifestyle-related diseases in a Japanese	共著	あり		PLOS ONE ; 16(1) ; e0243745	Xiao Han, Ryo Kubota, Ken-ichi Tanaka, Hiroyuki Hayashi, Miyuki Seki, Nobue Sakai, Noriko Kawaguchi-Ihara, Kyoko Arakawa, Ikuo Murohashi
4	産後2週間の母親の身体の自覚症状の検討	共著	あり		子ども・教職研究 ; 第4巻 ; P11-16	柴田由里子、関美雪
5	研修担当者のインタビュー調査からみえる新任養護教諭の力量	共著	あり		子ども・教職研究 ; 第4巻 ; P17-22	上原美子、佐藤玲子、関美雪、服部真理子、石崎順子、伊草綾香
6	A市における健康体操の効果検証	共著	あり		文京学院大学保健医療技術学部紀要 ; 第13巻 ; P13-19	柴田亜希、藤川あや、関美雪、服部真理子、石崎順子、寺内祐美
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	高齢者デイサービスに従事する専門職の生活の視点とその援助 ～看護職と福祉職に焦点をあてて～	共同		第25回日本在宅ケア学会学術集会、web	○服部真理子、関美雪、小谷野康子	2020.6
2	4年制大学選択制保健師課程で資格取得した新任期保健師が抱える困難と対処について	共同		日本地域看護学会第23回学術集会、web	○服部真理子、関美雪、柴山志穂美、石崎順子、柴田亜希、伊草綾香	2020.8
3	第1子を妊娠している配偶者を対象にしたプレパパ教室の取り組みとその効果	共同		第79回日本公衆衛生学会総会、web	○関美雪、服部真理子、佐藤玲子、上原美子、石崎順子、柴田亜希、伊草綾香	2020.10
4	4年制大学選択制保健師課程卒業の新任期保健師の支援技術獲得の状況とその影響要因	共同		第79回日本公衆衛生学会総会、web	○服部真理子、関美雪、柴山志穂美、石崎順子、柴田亜希、伊草綾香	2020.10

5	女子大学生における運動習慣・身体活動量とヘルスリテラシーとの関連	共同	第79回日本公衆衛生学会総会、web	○石崎順子、関美雪、服部真理子、上原美子、佐藤玲子、柴田亜希、伊草綾香、大久保菜穂子	2020.10
6	首都圏近郊部8市町村の0歳児保護者が受けた予防接種と未接種保護者の状況	共同	第79回日本公衆衛生学会総会、web	○佐藤玲子、関美雪、服部真理子	2020.10
7	Relationship between work/childcare engagement and recovery experience in women	共同	第79回日本公衆衛生学会総会、web	○Ayaka Igusa, Miyuki Seki, Yoshiko Uehara, Hiroaki Nobuhara	2020.10
8	研修担当者のインタビュー調査からみえる新任養護教諭の力量	共同	第79回日本公衆衛生学会総会、web	○上原美子、佐藤玲子、関美雪、服部真理子、石崎順子、伊草綾香	2020.10
9	乳幼児期の子どもを持つ父親の精神的健康と関連する要因	共同	第67回日本小児保健協会学術集会、web	○関美雪、服部真理子、佐藤玲子、上原美子、石崎順子、柴田亜希、伊草綾香	2020.11
10	映像学習教材を用いた遠隔授業による家庭訪問演習の試み	共同	第9回日本公衆衛生看護学会学術集会、web	○関美雪、服部真理子、石崎順子	2020.12
11	現代の働く母親に対する支援の一考察	共同	第9回日本公衆衛生看護学会学術集会、web	○伊草綾香、関美雪、上原美子	2020.12
12	大学選択制保健師課程卒保健師の新任期における支援技術の獲得状況と影響要因	共同	第9回日本公衆衛生看護学会学術集会、web	○服部真理子、関美雪、石崎順子、柴田亜希、伊草綾香	2020.12
13	養護教諭のためのキャリアノート（スタート編）の開発	共同	第9回日本公衆衛生看護学会学術集会、web	○上原美子、高田恵美子、関美雪	2020.12

(4) その他

	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし				

2. 競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	地域在住高齢者の足部セルフケアの促進と足指筋力の向上を目指したプログラム開発	研究分担者	2019.4～2022.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	胎児性アルコールスペクトラム症候群予防のための女性飲酒教育プログラムの開発	研究分担者	2020.4～2023.3

3. 教育業績

(1) 講義

	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護展開論Ⅰ（母子保健）	○	8	母子保健の現状と課題とそれに対する対策として、母子保健法に準拠したしくみを理解できるよう工夫し講義を行った。
2	公衆衛生看護展開論Ⅳ（学校・産業保健）	○	4	産業保健における保健活動について、労働安全衛生の基本と地域職域連携について具体的事例を用い講義を行った。
3	看護学入門		1	地域看護学領域の特徴的な学習内容について紹介し、WebClassによる質疑応答を行った。
4	地域ケア支援論		4	保健活動を展開するための理論を学ぶ内容とともに、事例研究から地域ケアにおける支援の内容について理解できるよう工夫した。

(2) 演習

	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地区診断論		16	健康課題を明確化するために、実習地を事例としたデータを用いた演習を行った。
2	公衆衛生看護技術Ⅰ	○	16	公衆衛生看護の援助技術の基本を理解できるよう作成した学習教材（DVD）を用いた技術の習得と事例検討を行った。
3	公衆衛生看護技術Ⅱ		8	地区診断で分析した健康課題をふまえて健康教育の立案・実施・評価までの演習を行った。
4	養護実習事前事後指導		16	事前指導では、実習の目的・目標を理解し、事後指導では実習後の報告会を行い、学校教育の課題や養護教諭の役割について確認をした。
5	教職実践演習		16	学生自らが、保健室経営ができる養護教諭として必要な資質能力を確認し、不足する知識技能等を補えるように演習を行った。

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護学実習		2020.5～2020.6	公衆衛生看護の活動の特徴と保健師の支援方法の理解につながる課題を提示しディスカッションを行った。
2	在宅看護学実習		2020.10～2020.12	訪問看護師の役割の理解や、地域包括支援センターの役割について理解につながる課題を提示しディスカッションを行った。
3	養護実習		2020.9～2020.10	養護教諭としての専門性及び実践力を修得し、保健室経営に必要な理論と方法を学ぶことを目的として学習支援を行った。
4	総合実習		2020.7	保健学習の企画実施評価までのプロセスをワークブックを用いて実施した。事例検討を行い、養護教諭に役割の理解を深めた。
5	IPW実習		2020.10	IPW実習の目的に沿って、所属の異なる学生が、意見を出し合い、ディスカッションできるよう学習支援を行った。
6	助産学実習Ⅰ		1	保健センターにおける母子保健活動と女性の健康に関する保健事業と、他職種連携について遠隔授業を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4～2020.12	主指導 4名	副指導 名
2	博士論文	2020.4～2021.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	保健師就職支援	2020.4～2020.12	保健師就職を希望する学生に対して、就職相談、面接カード作成面接、小論文添削を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県高等学校PTA連合会専門委員会研修会（紙上開催）	埼玉県高等学校PTA連合会	感染症への対策と備え	2020.11
2	埼玉県新任保健師研修（埼玉県公式動画チャンネル）	埼玉県	保健師活動～役割と専門性について考える～	2021.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	川口市介護保険認定審査会	委員		2005.4～現在
2	三郷市母子保健計画進捗管理	アドバイザー		2015.11～現在
3	越谷市まちの整備に関する審議会	委員		2015.11～現在
4	さいたま市健康づくり推進協議会	委員		2015.4～現在
5	上尾市健康づくり推進協議会	委員		2016.4～現在
6	宮代町健康マイレージ事業	アドバイザー		2018.1～現在
7	日本看護協会保健師職能委員会	委員		2017.6～現在
8	全国保健師教育機関協議会北関東・甲信越ブロック	社員		2017.6～現在
9	川口市地域保健審議会委員	委員		2017.7～現在
10	さいたま市開発審査委員会	委員		2019.4～現在
11	日本公衆衛生看護学会	査読委員		2016.4～現在
12	全国保健師教育機関協議会	査読委員		2019.10～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	毎日新聞	新型コロナによる派遣「県立大から保健所応援」のインタビュー	2021.2	
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	2年生担任		2020.4～2021.3
2	学科等における委員会等	保健師・助産師関連科目履修者選考委員		2020.4～2021.3

3	全学的委員会及びセンター業務等	養護実習履修者審査	2020.4~2021.3
4	全学的委員会及びセンター業務等	教職関連科目担当者委員	2020.4~2021.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	第67回日本小児保健協会学術集会優秀演題賞	日本小児保健協会	2020.11
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	新型コロナウイルス感染症対策に係る保健所への専門職の支援（2020.12~2021.3）		
2	公認心理士国家資格取得		